

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	245	学校名	仙台市立八乙女中学校	校長名	吉木 徹
------	-----	-----	------------	-----	------

1 取組のタイトル、テーマ

【生活の中に「エコ」を取り入れよう】



2 取組の紹介

(1) 学校での取組

- ◇コンポストを設置して、学校整備中に出た葉などの有機物を堆肥にしました。特別支援学級の畑の肥料として使い、野菜を育てたり、プランターに使用してチューリップを植えたりするなど積極的に活用しました。
- ◇観賞用に植えたコキア（ほうき草）を収穫し、乾燥させてホウキを作成しました。鑑賞が終わったコキアも一つの資源として有効に活用しています。



コンポストの活用



コキアのほうき作り

(2) ボランティア委員会活動

- ◇緑の募金活動を実施しました。地球温暖化の防止や地域・学校の緑化のために役立てられていることを生徒たちに伝え、今年度は5,305円集まりました。
- ◇古紙回収ボックスを積極的に使用するよう呼び掛けを行い、一人一人のリサイクルに対する意識を高めました。



町内会花壇整備活動

(3) 学年ごとの取組 SDGsの学習

- ◇校外学習、野外活動、修学旅行では、事前学習からSDGsをテーマにした学習に取り組んできました。旅行先での見学や体験を通して、SDGsへの理解を深めました。また、文化祭で学年ごとに取り組んだ内容についての発表を聞き、情報を共有することで新たな視点で生活を見直すきっかけとしました。



(4) 美助っ人活動

- ◇「美助っ人（びすけっと）」とは、参加した生徒の自己肯定感・自己有用感を高めるとともに、「持続可能な地域の創造者の一員」という意識を高揚させることを目的とした、学校・家庭・地域の諸団体等の三者が連携した教育活動の一つであるボランティア活動です。今年度も参加者を募り、学区内で行われる様々なイベントのお手伝いや、地域の方々が安全で快適に過ごせるような清掃活動・花壇整備活動に取り組みながら、持続可能な地域づくりを進める意義を考えることができました。



地域の清掃活動



3 取組の成果

学校全体でSDGsをテーマとした内容を学ぶことができました。本校の特色の一つである美助っ人活動では、修学旅行実行委員の生徒たちが、地域のためにできることはないかと立ち上がり、美化活動を実施しました。80名を超える参加者が集まった様子を見ても、環境に対する意識が高いと感じています。持続可能な社会を創っていくためには、どうすれば良いのかということを深く学び考え、自分のできることを考え行動する力が身に付くよう、今後も継続していきたいと考えています。